

各 位

2022年2月15日
株式会社天夢人

配線の理由を知れば、鉄道はもっと面白い！
旅鉄 CORE 003『配線で読み解く鉄道の魅力』を発売

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2022年2月16日に、旅鉄 CORE 003『配線で読み解く鉄道の魅力』を刊行いたします。



線路のレイアウト「配線」にクローズアップした一冊

鉄道趣味では、車両に注目が集まることが多いのですが、実は車両を支える線路も重要な役割を担っています。たとえば蒸気機関車を走らせるためには、給炭給水線、転車台、機回線、機折線、機待線といった線路が必要です。

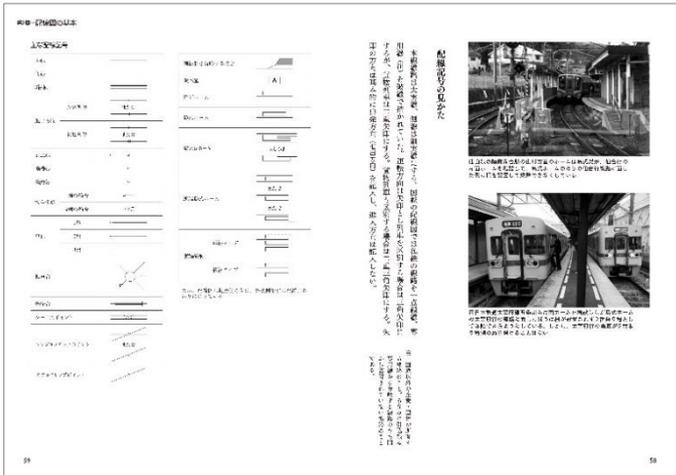
本書は、配線記号の基礎から各種列車の配線形態の解説まで、配線を読み解くための一冊。列車をスムーズに走らせるため、さまざまに工夫された「配線」を知れば、鉄道趣味をより新鮮に楽しむことができるはずです。

■列車を支える線路の配置には理由がある

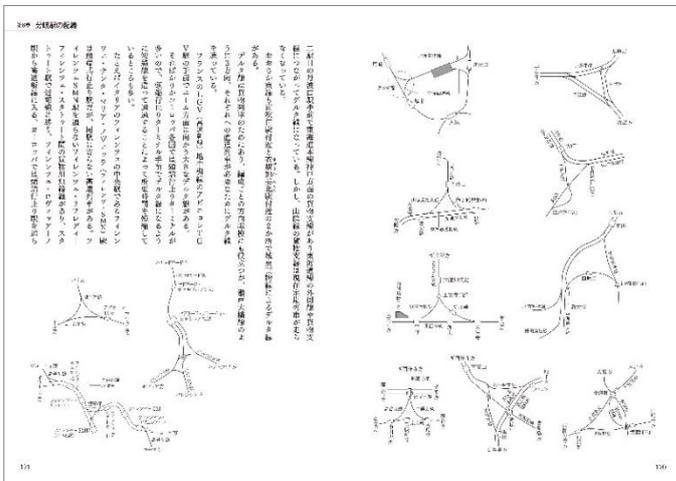
蒸気機関車を走らせるための配線レイアウト、線路名称や配線記号、「配線の歴史学」、新幹線の配線など、さまざまな配線形態を10章にわたり紹介。豊富な配線図と写真で、詳細に解説します。



配線形態がよくわかる写真を掲載



第2章 配線図の基本では「主な配線記号」を解説



全編に充実の配線図を掲載

【目次】

第1章 蒸気機関車列車の配線

蒸気機関車が走るには専用の線路が必要／機回線の構造／転車台の配線とその構造／東武は「SL大樹」を走らせるためにどう配線変更したか／下今市駅の機関車・客車の動き／鬼怒川公園の配線と機関車の動き／大井川鐵道の蒸機列車のための配線／真岡鐵道の配線／秩父鐵道の蒸機列車のための配線／JRの蒸機列車と転車台／JR東日本の蒸気機関車／JR西日本のSL「やまぐち」号と旧梅小路機関区／JR九州の「SL人吉」／沖縄にも転車台がある

第2章 配線図の基本

駅とはなんだろう／停車場内の線路の名称／駅構内の線路番号／ポイントの構造／ホームの描き方／配線記号の見かた

第3章 配線の歴史学

鐵道は馬車鐵道からはじまった／蒸気機関車の登場で機回線が必要になった／開通時の新橋駅と横浜駅の配線／神戸、大阪の両駅の配線／電車の登場で機回線は不要になった／ダイヤモンドクロスの誕生／高速電車の登場

第4章 折返駅の構造

JRのターミナル駅は通り抜け式が多い／終端側の構造による違い／単線路線の折返駅／複線路線の折返駅／路面電車の終端折返構造／大手私鉄に多い楕形ホーム／交差支障を少なくする終端駅の配線／高架化された長崎駅のコンパクトな配線

第5章 中間駅

行違駅のことをなぜ交換駅というのか／行違駅の構造／ホームの配置／複線区間では相対式ホームと島式ホームのどちらがいいのか／単線並列複線の地下路線は島式ホームが主流／中間折返駅の配線／いろいろなタイプがあるY形引上線／本線進入と折返列車の同時進入可能な配線／追越駅の配線／変則的な追越駅と折返駅／国鉄形配線とは／交互発着で運転間隔を詰める／複々線の配線／線路別と方向別／新駅設置／スイッチバック駅

第6章 分岐駅の配線

単純な分岐駅／JR形配線の分岐駅／大改造された諫早駅／高架になった富山・金沢駅にある切り欠きホーム／互いに列車本数が多いときは別ホームにする／立体交差によって交差支障を避けた駅／反向島式ホームという乗り換え方法がある／デルタ線とは

第7章 車庫の配線

車庫を設置する場所／車庫の線路の種類／車庫と本線との位置関係／留置線などの線路の広がり方→梯子形、枝線形、併用形／最新の車両基地、新・松山運転所のコンパクトな配線

第8章 貨物駅の配線

まだ残っている操車場の名称／仕訳方式の配線／直行輸送／現在の貨物輸送の配線／梶ヶ谷貨物ターミナルは片側並列タイプ／両側配置の西浜松駅／盛岡貨物ターミナルは直列形／着発線抱き込み並列タイプの郡山貨物ターミナル／ゼブラ配線がある静岡貨物駅／頭端式貨物駅／中間駅で荷役あるいは解放・連結する駅／頻繁に貨物列車が走る秩父鉄道／岩手開発鉄道

第9章 新交通システムの配線

案内軌条式のポイント／跨座式モノレールはトラバーサ移動式／懸垂式モノレールのポイント／その他の特殊軌道もトラバーサ式が多い／札幌市地下鉄は中央案内方式／ウィーントラムの配線

第10章 新幹線の配線

中間駅では停車線と通過線に分けるのが基本／山陽新幹線以降の中間駅の配線／同時進入出発を可能にする大宮駅の配線計画／整備新幹線の中間駅／起終点駅の大半は頭端島式ホーム2面4線／上野駅と品川駅／新大阪駅と博多駅／西九州新幹線の武雄温泉駅／北海道新幹線の札幌駅／新幹線の車両基地／東海道新幹線の車両基地と電留線／山陽新幹線の車庫／九州新幹線の車庫／東北新幹線の車庫／北海道新幹線／上越新幹線／北陸新幹線／東海道新幹線の保守基地／山陽新幹線の保守基地／九州新幹線／東北新幹線保守基地／北海道新幹線／上越新幹線／北陸新幹線の保守基地／新在直通線と新在共用区間

【著者紹介】

川島令三(かわしま・りょうぞう)

1950年兵庫県生まれ。芦屋高校鉄道研究会、東海大学鉄道研究会を経て「鉄道ピクトリアル」編集部勤務。現在は鉄道アナリスト。著書に『全国鉄道事情大研究』(シリーズ全30巻、草思社)、『【図説】日本の鉄道 全線・全駅・全配線』(シリーズ全52巻、講談社)、『全国未成線徹底検証(国鉄編・私鉄編)』(天夢人)など多数。テレビ等でのコメンテーターのほか、早稲田大学エクステンションセンター・オープンカレッジ「鉄道で楽しむ旅」講師もつとめる。

【旅鉄 CORE シリーズ】



旅鉄 CORE は、鉄道の世界を
趣味として、知識として
知見を広めるための
一歩踏み込んだシリーズです

【書誌情報】

書名:旅鉄 CORE003 『配線で読み解く鉄道の魅力』

仕様:A5判 256 ページ

定価:2200 円(税込)

発売日:2022 年 2 月 16 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などで発売中。

<https://amzn.to/3DHsW6B>

【株式会社天夢人】 <https://temjin-g.com/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証 1 部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:揚野

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://temjin-g.com/>